

【環境の保全、みどりの保全についてのアンケート】

調査期間 R4.6.1 ~ R4.6.14
回答率 88.1% 回答者数 280人

アンケートの趣旨

香川県では、「香川県環境基本計画」をはじめ、環境に関する4つの計画を策定し、環境やみどりの保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進しております。

また、地球温暖化対策、廃棄物の適正処理、有害鳥獣対策、生物多様性の保全など、本県を取り巻く環境に関する課題は、近年大きな注目を集めると同時に複雑かつ多様化してきており、これらの課題への対応に当たっては、県民、事業者、民間団体、行政の各主体が一体となって取り組む必要があります。

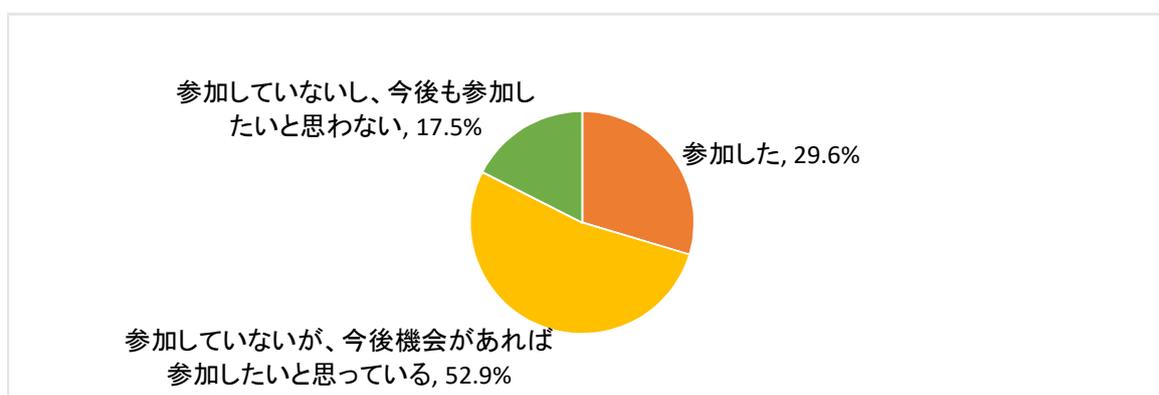
そこで、このアンケートでは、皆さまの身近な環境保全に関する意識や取り組みについてお聞きすることにより、今後の県における計画の推進や環境行政の各施策の実施に役立てていきたいと考えております。アンケートへのご協力をお願いいたします。

〔問1〕 あなたは、この1年間で、地域で実施される環境保全活動※1に参加しましたか。次の中から1つだけ選んでください。

※1 地域で実施される環境保全活動…

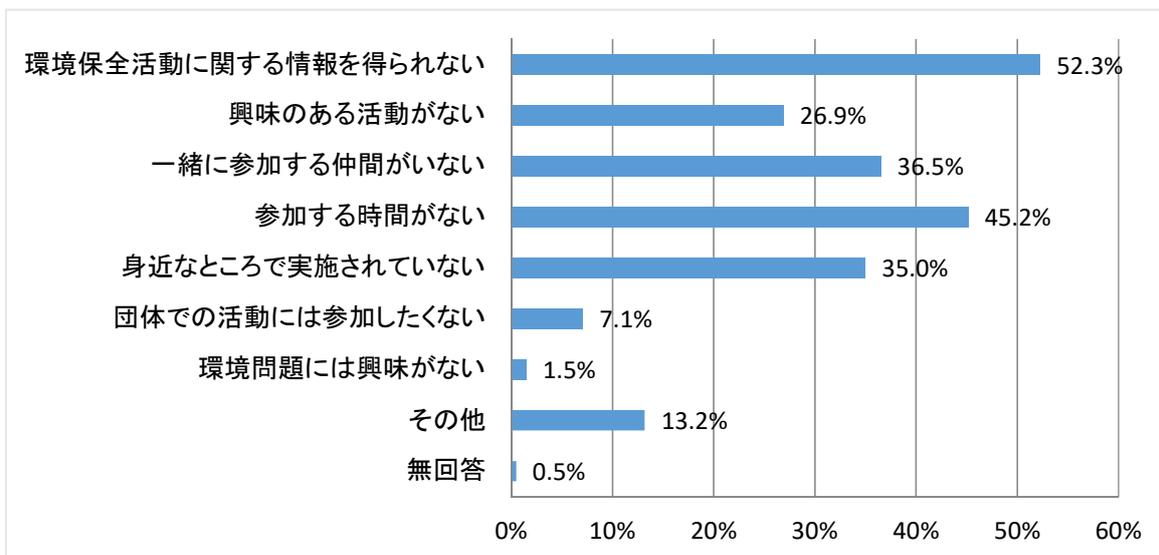
美化活動（清掃活動など）、自然保全・再生活動（森林ボランティア、植栽など）、野生生物保護活動（ホタルの保護など）など、県や市町・学校・民間団体（NPO・PTA・自治会など）・企業などが行っている環境保全のために協働して取り組む活動

選択肢	回答者数	構成比
参加した	83	29.6%
参加していないが、今後機会があれば参加したいと思っている	148	52.9%
参加していないし、今後も参加したいと思わない	49	17.5%
計	280	100.0%



〔問2〕 問1で「参加していないが、今後機会があれば参加したいと思っている」または「参加していないし、今後も参加したいと思わない」と答えた方にお伺いします。参加していない理由は何ですか。次の中から3つまで選んでください。

選択肢	回答者数 197	
	回答者数	構成比
環境保全活動に関する情報を得られない	103	52.3%
興味のある活動がない	53	26.9%
一緒に参加する仲間がいない	72	36.5%
参加する時間がない	89	45.2%
身近なところで実施されていない	69	35.0%
団体での活動には参加したくない	14	7.1%
環境問題には興味がない	3	1.5%
その他	26	13.2%
無回答	1	0.5%

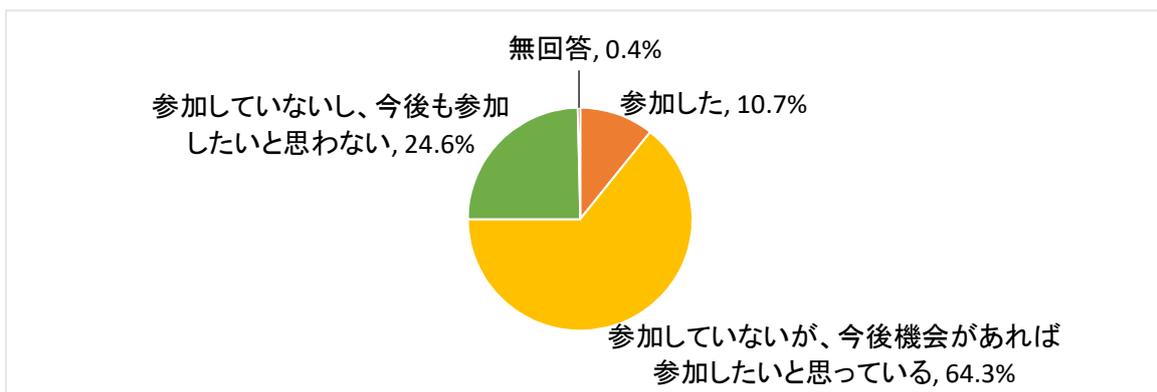


〔問3〕 あなたは、この1年間で、地域で実施される環境学習※2に参加しましたか。次の中から1つだけ選んでください。

※2 地域で実施される環境学習…

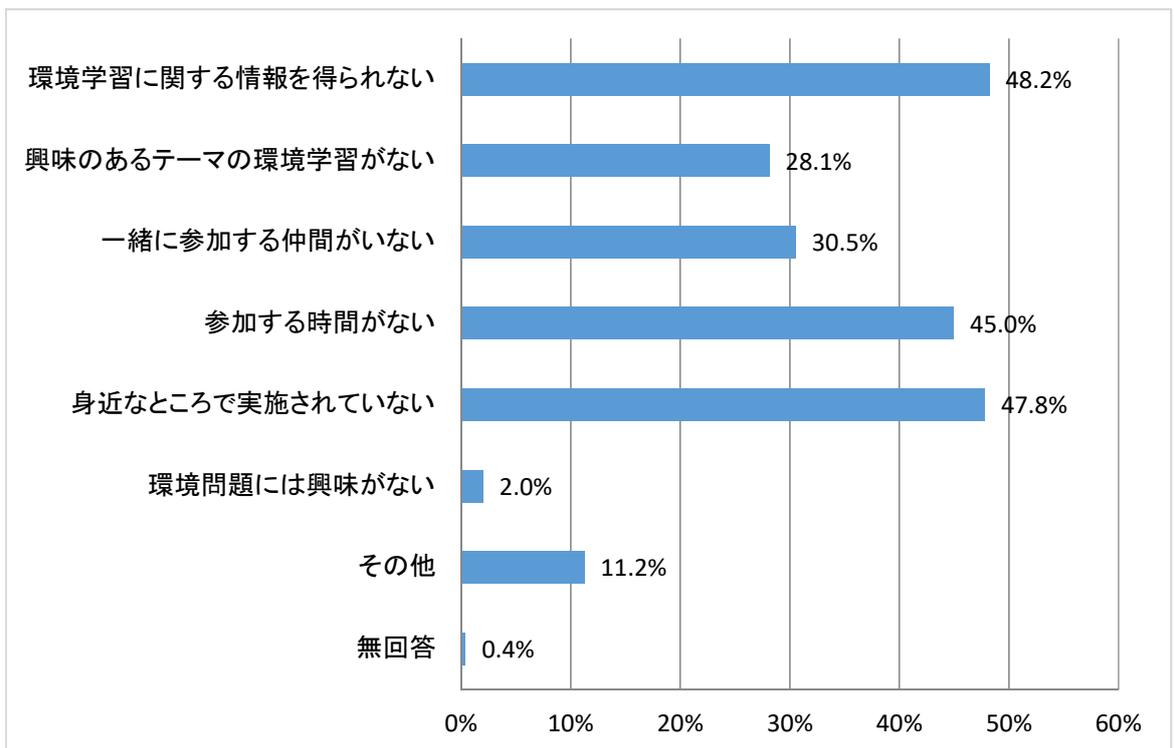
環境学習講座やセミナー・研修、環境啓発イベント、環境をテーマにした見学会など、県や市町・学校・民間団体（NPO・PTA・自治会など）・企業などが行っている環境に関して学習できる機会

選択肢	回答者数	構成比
参加した	30	10.7%
参加していないが、今後機会があれば参加したいと思っている	180	64.3%
参加していないし、今後も参加したいと思わない	69	24.6%
無回答	1	0.4%
計	280	100.0%



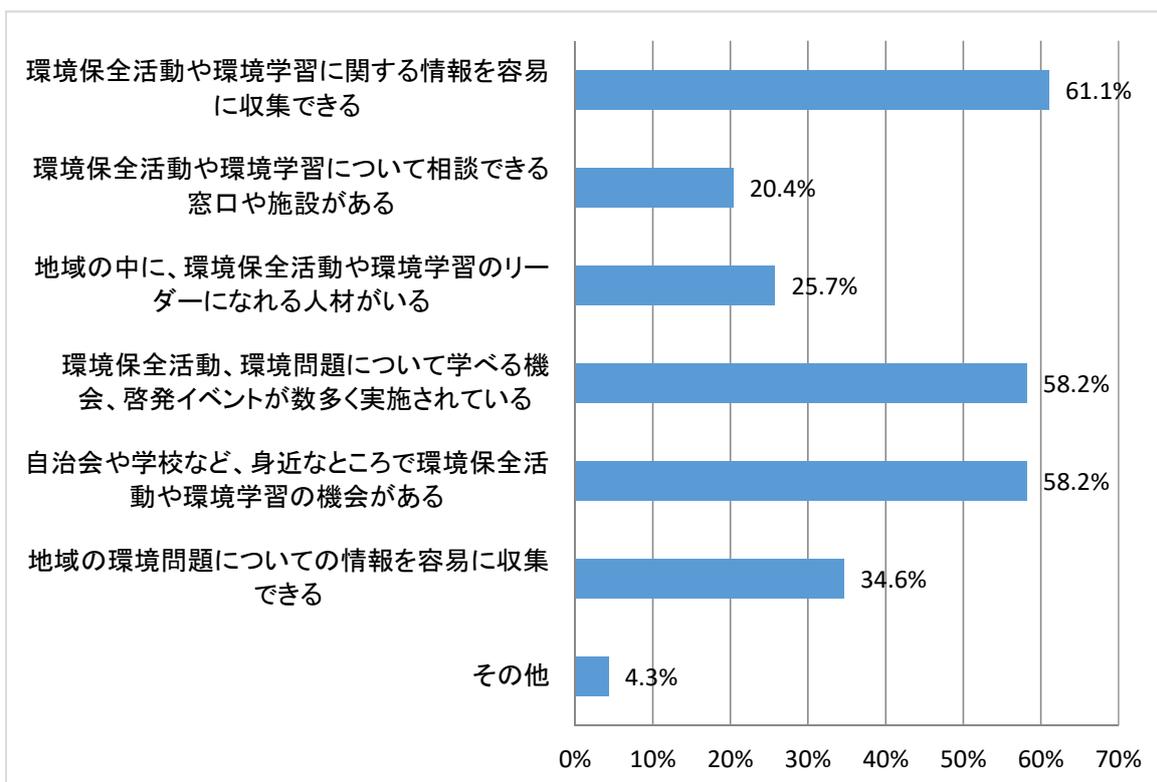
〔問4〕 問3で「参加していないが、今後機会があれば参加したいと思っている」または「参加していないし、今後も参加したいと思わない」と答えた方にお伺いします。参加していない理由は何ですか。次の中から3つまで選んでください。

選択肢	回答者数 249	
	回答者数	構成比
環境学習に関する情報を得られない	120	48.2%
興味のあるテーマの環境学習がない	70	28.1%
一緒に参加する仲間がいない	76	30.5%
参加する時間がない	112	45.0%
身近なところで実施されていない	119	47.8%
環境問題には興味がない	5	2.0%
その他	28	11.2%
無回答	1	0.4%



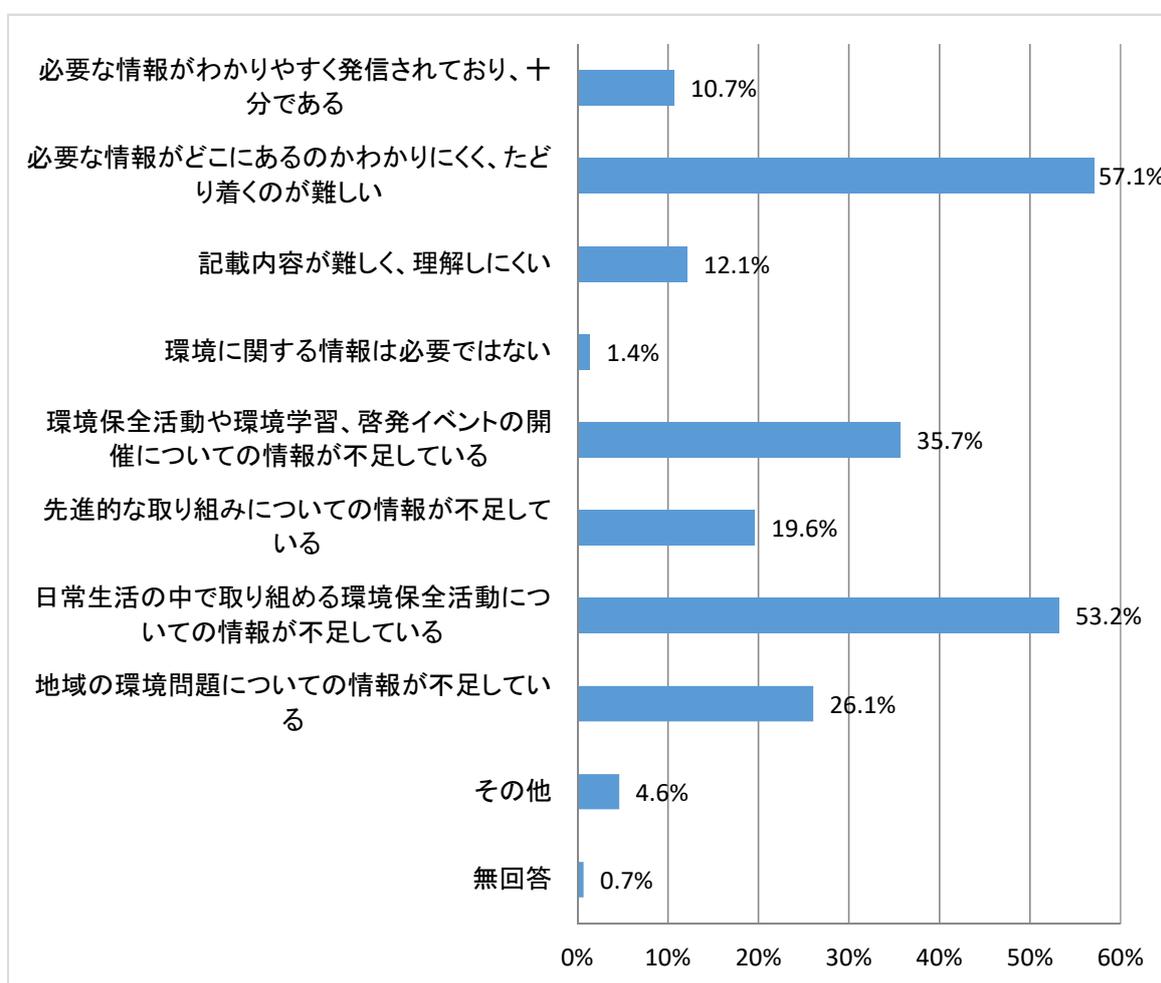
〔問5〕 あなた、あるいは多くの人が環境保全活動や環境学習など環境を守り育てる地域づくりに参加するためには何が重要だと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

選択肢	回答者数 280	
	回答者数	構成比
環境保全活動や環境学習に関する情報を容易に収集できる	171	61.1%
環境保全活動や環境学習について相談できる窓口や施設がある	57	20.4%
地域の中に、環境保全活動や環境学習のリーダーになれる人材がいる	72	25.7%
環境保全活動、環境問題について学べる機会、啓発イベントが数多く実施されている	163	58.2%
自治会や学校など、身近なところで環境保全活動や環境学習の機会がある	163	58.2%
地域の環境問題についての情報を容易に収集できる	97	34.6%
その他	12	4.3%



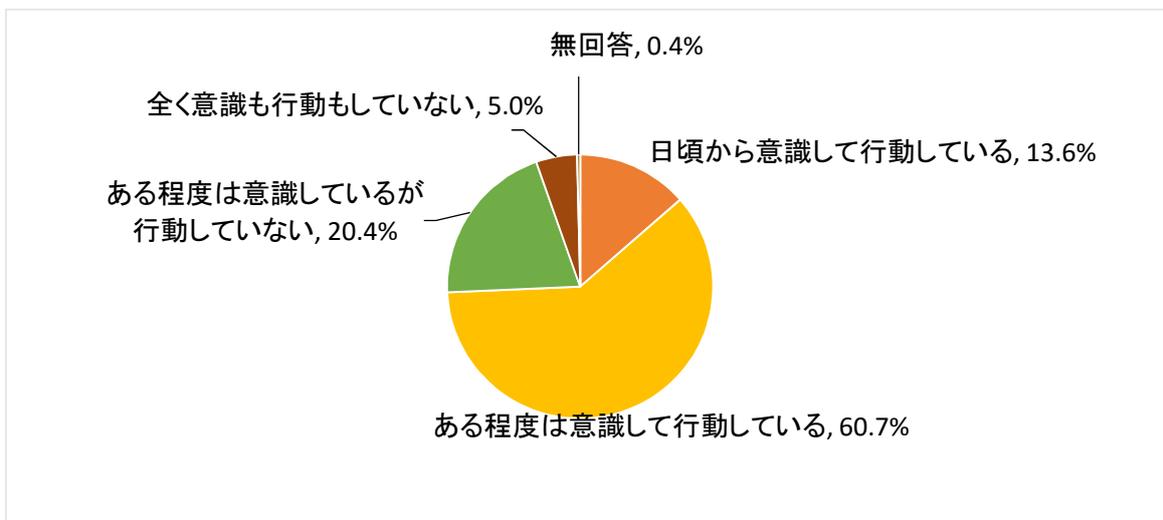
〔問6〕 県や市町では広報誌、ホームページ、新聞やSNSなどにより、環境に関する情報発信をしていますが、現在の発信状況についてどのように感じていますか。次の中から3つまで選んでください。

選択肢	回答者数	
	回答者数	構成比
必要な情報がわかりやすく発信されており、十分である	30	10.7%
必要な情報がどこにあるのかわかりにくく、たどり着くのが難しい	160	57.1%
記載内容が難しく、理解しにくい	34	12.1%
環境に関する情報は必要ではない	4	1.4%
環境保全活動や環境学習、啓発イベントの開催についての情報が不足している	100	35.7%
先進的な取り組みについての情報が不足している	55	19.6%
日常生活の中で取り組める環境保全活動についての情報が不足している	149	53.2%
地域の環境問題についての情報が不足している	73	26.1%
その他	13	4.6%
無回答	2	0.7%



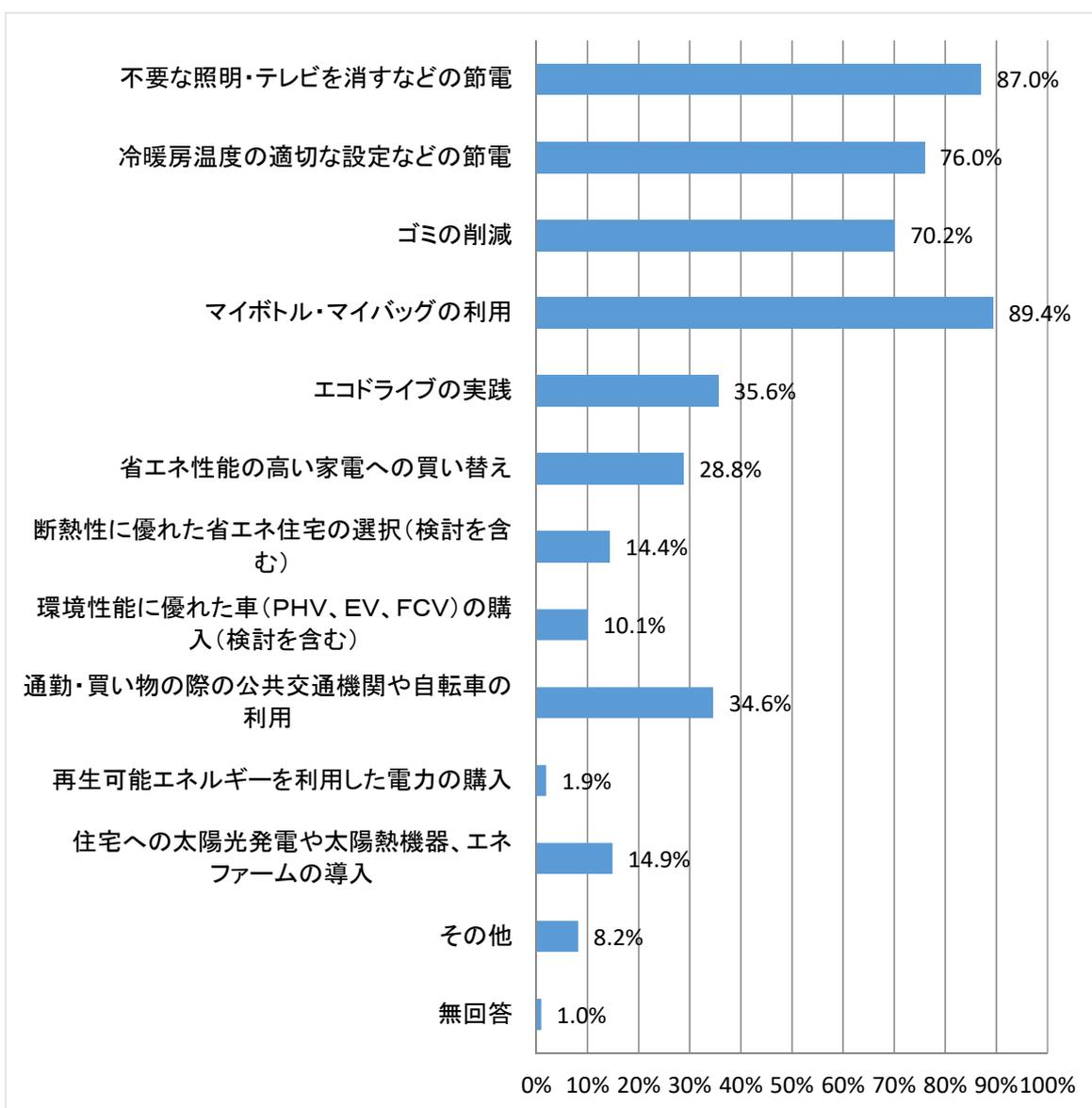
〔問7〕 あなたは、「脱炭素」や「地球温暖化」を意識し、二酸化炭素の排出削減に向けた行動をしていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
日頃から意識して行動している	38	13.6%
ある程度は意識して行動している	170	60.7%
ある程度は意識しているが行動していない	57	20.4%
全く意識も行動もしていない	14	5.0%
無回答	1	0.4%
計	280	100.0%



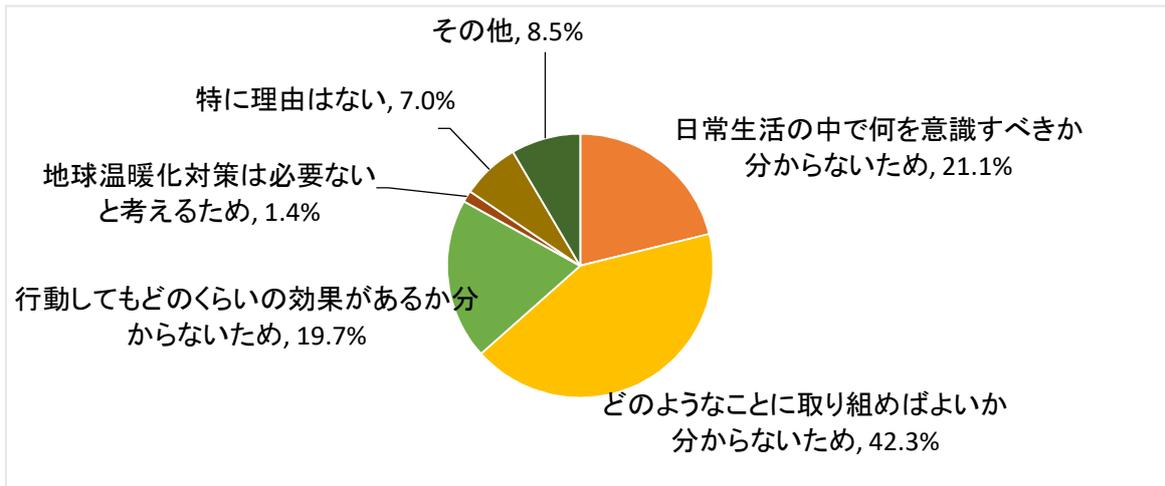
〔問8〕 問7で「日頃から意識して行動している」または「ある程度は意識して行動している」と答えた方にお伺いします。
 あなたが行動している内容はどのような内容ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

選択肢	回答者数 208	
	回答者数	構成比
不要な照明・テレビを消すなどの節電	181	87.0%
冷暖房温度の適切な設定などの節電	158	76.0%
ゴミの削減	146	70.2%
マイボトル・マイバッグの利用	186	89.4%
エコドライブの実践	74	35.6%
省エネ性能の高い家電への買い替え	60	28.8%
断熱性に優れた省エネ住宅の選択(検討を含む)	30	14.4%
環境性能に優れた車(PHV、EV、FCV)の購入(検討を含む)	21	10.1%
通勤・買い物の際の公共交通機関や自転車の利用	72	34.6%
再生可能エネルギーを利用した電力の購入	4	1.9%
住宅への太陽光発電や太陽熱機器、エネファームの導入	31	14.9%
その他	17	8.2%
無回答	2	1.0%



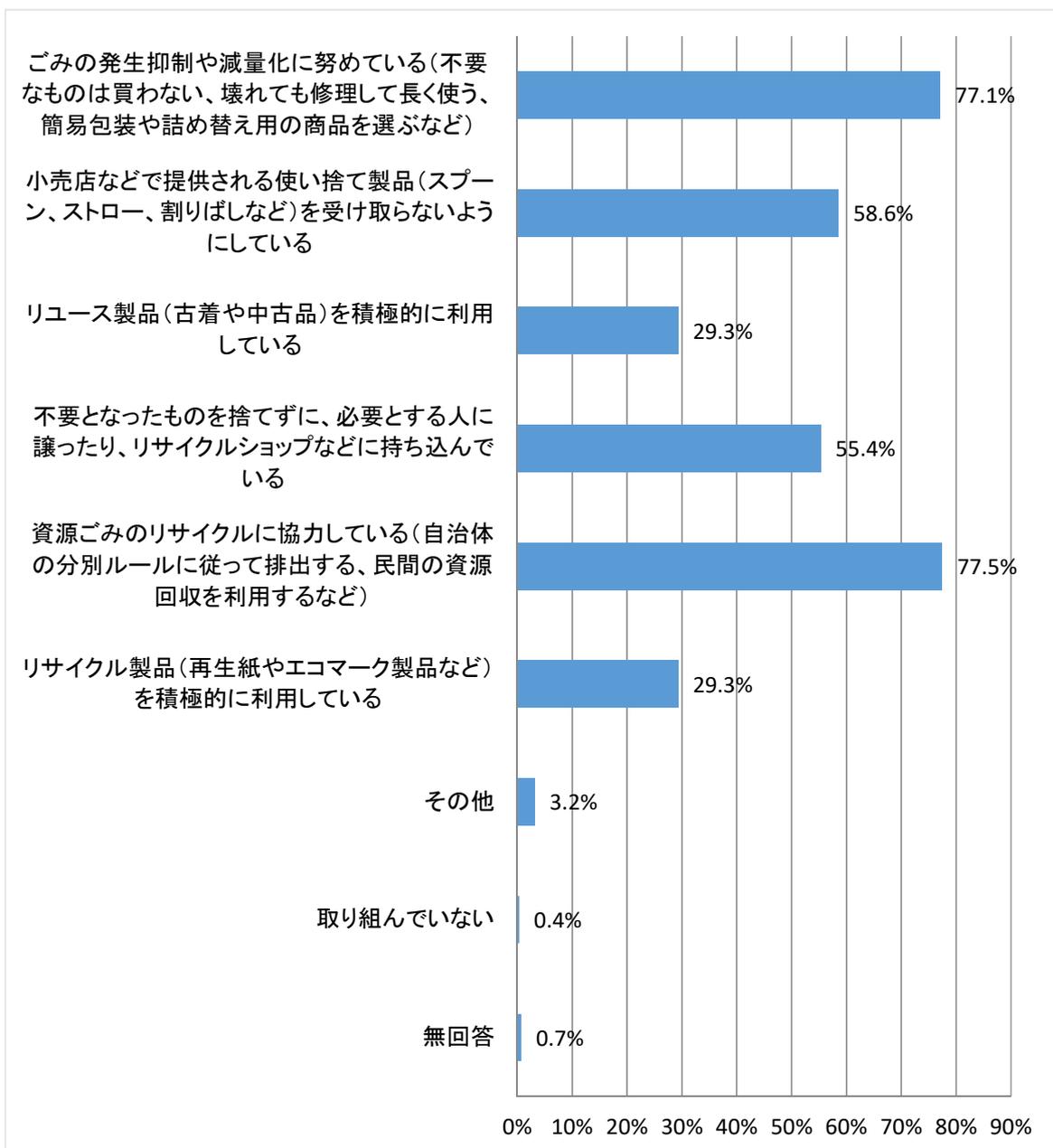
〔問9〕 問7で「ある程度は意識しているが行動していない」または「全く意識も行動もしていない」と答えた方にお伺いします。
その理由は何ですか。次の中から1つだけ選んでください。

		回答者数	71
選択肢	回答者数	構成比	
日常生活の中で何を意識すべきか分からないため	15	21.1%	
どのようなことに取り組みばよいか分からないため	30	42.3%	
行動してもどのくらいの効果があるか分からないため	14	19.7%	
地球温暖化対策は必要ないと考えるため	1	1.4%	
特に理由はない	5	7.0%	
その他	6	8.5%	
計	71	100.0%	



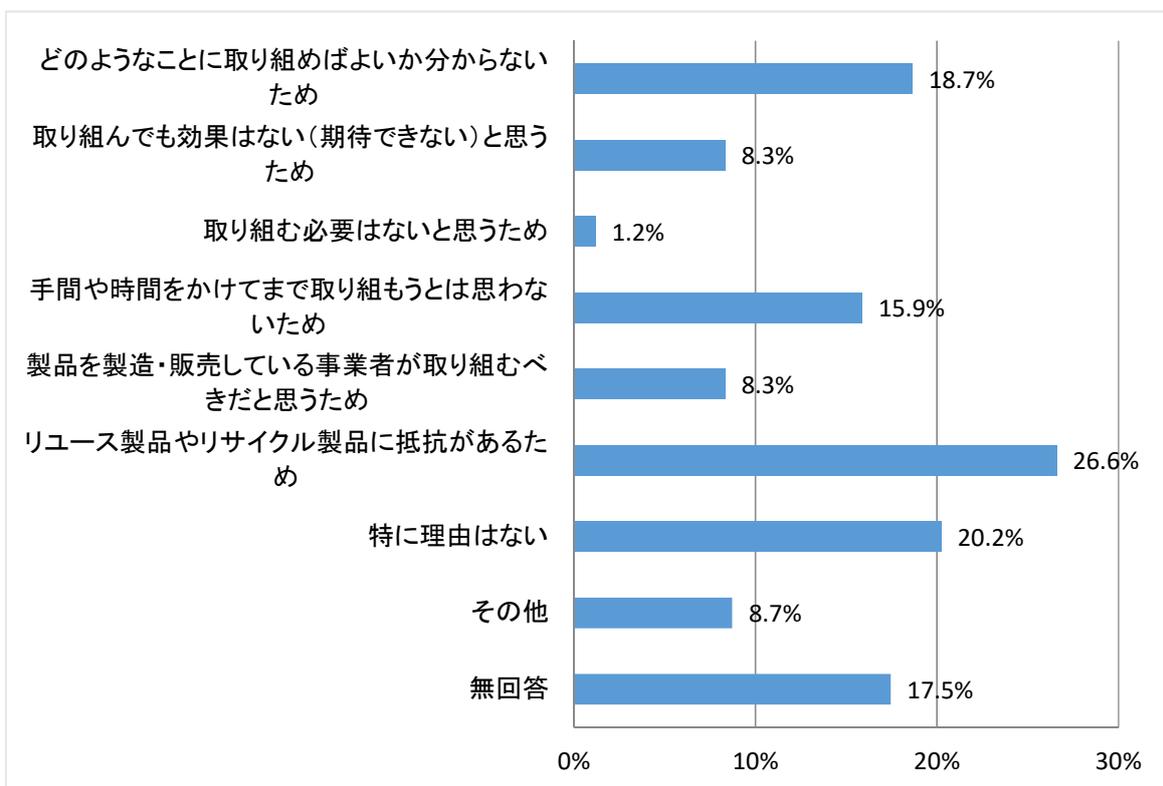
〔問10〕 あなたが3Rの推進について、積極的に取り組んでいると思う内容は次のうちどれですか。あてはまるものをすべて選んでください。

選択肢	回答者数 280	
	回答者数	構成比
ごみの発生抑制や減量化に努めている(不要なものは買わない、壊れても修理して長く使う、簡易包装や詰め替え用の商品を選ぶなど)	216	77.1%
小売店などで提供される使い捨て製品(スプーン、ストロー、割りばしなど)を受け取らないようにしている	164	58.6%
リユース製品(古着や中古品)を積極的に利用している	82	29.3%
不要となったものを捨てずに、必要とする人に譲ったり、リサイクルショップなどに持ち込んでいる	155	55.4%
資源ごみのリサイクルに協力している(自治体の分別ルールに従って排出する、民間の資源回収を利用するなど)	217	77.5%
リサイクル製品(再生紙やエコマーク製品など)を積極的に利用している	82	29.3%
その他	9	3.2%
取り組んでいない	1	0.4%
無回答	2	0.7%



〔問11〕 問10で1つでも積極的に取り組めていないものがあった方にお聞きします。
その理由は何ですか。2つまで選んでください。

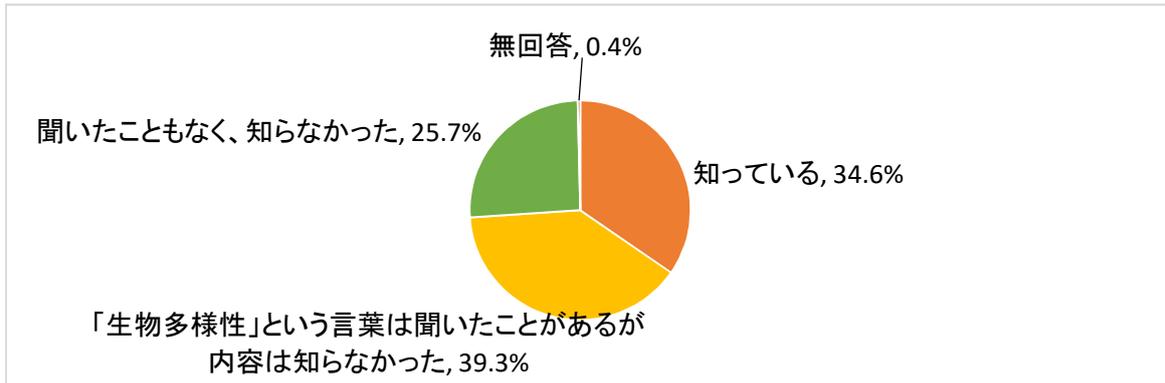
選択肢	回答者数 252	
	回答者数	構成比
どのようなことに取り組めばよいか分からないため	47	18.7%
取り組んでも効果はない(期待できない)と思うため	21	8.3%
取り組む必要はないと思うため	3	1.2%
手間や時間をかけてまで取り組もうとは思わないため	40	15.9%
製品を製造・販売している事業者が取り組むべきだと思うため	21	8.3%
リユース製品やリサイクル製品に抵抗があるため	67	26.6%
特に理由はない	51	20.2%
その他	22	8.7%
無回答	44	17.5%



〔問12〕 あなたは、「生物多様性」※について知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

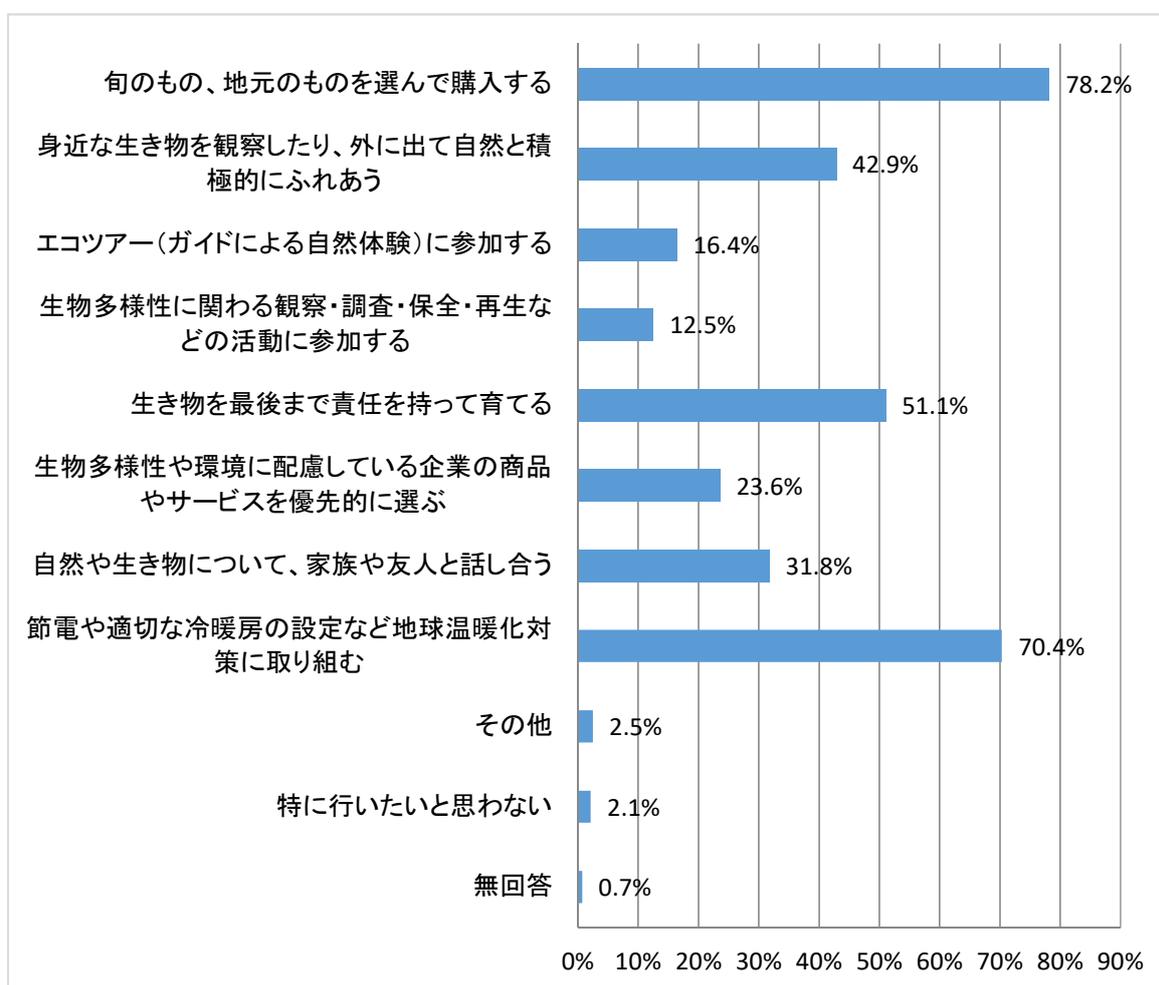
※生物多様性…たくさんの種類の生き物すべてが複雑に関わりあって存在していること

選択肢	回答者数	構成比
知っている	97	34.6%
「生物多様性」という言葉は聞いたことがあるが内容は知らなかった	110	39.3%
聞いたこともなく、知らなかった	72	25.7%
無回答	1	0.4%
計	280	100.0%



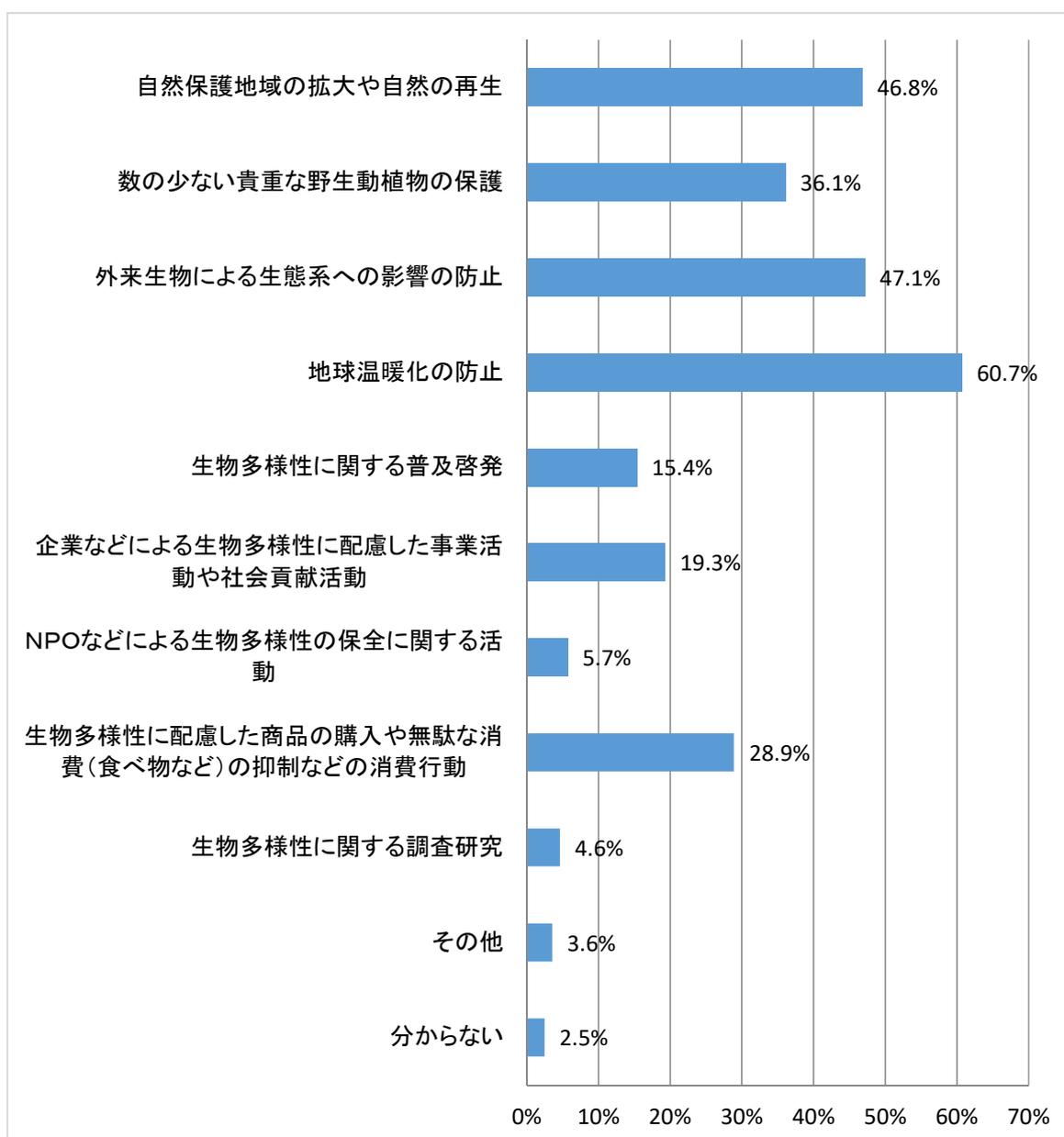
〔問13〕 あなたは、生物多様性に配慮した次の行動で既に取り組んでいる、または取り組んでみたいと思うことはありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

選択肢	回答者数 280	
	回答者数	構成比
旬のもの、地元のものを選んで購入する	219	78.2%
身近な生き物を観察したり、外に出て自然と積極的にふれあう	120	42.9%
エコツアー(ガイドによる自然体験)に参加する	46	16.4%
生物多様性に関わる観察・調査・保全・再生などの活動に参加する	35	12.5%
生き物を最後まで責任を持って育てる	143	51.1%
生物多様性や環境に配慮している企業の商品やサービスを優先的に選ぶ	66	23.6%
自然や生き物について、家族や友人と話し合う	89	31.8%
節電や適切な冷暖房の設定など地球温暖化対策に取り組む	197	70.4%
その他	7	2.5%
特に行いたいと思わない	6	2.1%
無回答	2	0.7%



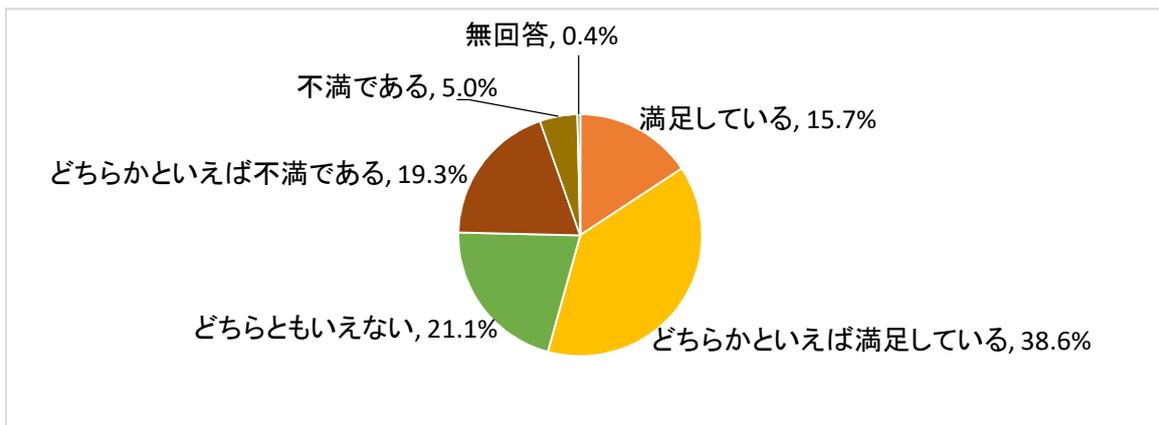
〔問14〕 あなたは、生物多様性を保全するために、どのようなことが重要だと考えますか。次の中から3つまで選んでください。

選択肢	回答者数 280	
	回答者数	構成比
自然保護地域の拡大や自然の再生	131	46.8%
数の少ない貴重な野生動植物の保護	101	36.1%
外来生物による生態系への影響の防止	132	47.1%
地球温暖化の防止	170	60.7%
生物多様性に関する普及啓発	43	15.4%
企業などによる生物多様性に配慮した事業活動や社会貢献活動	54	19.3%
NPOなどによる生物多様性の保全に関する活動	16	5.7%
生物多様性に配慮した商品の購入や無駄な消費(食べ物など)の抑制などの消費行動	81	28.9%
生物多様性に関する調査研究	13	4.6%
その他	10	3.6%
分からない	7	2.5%



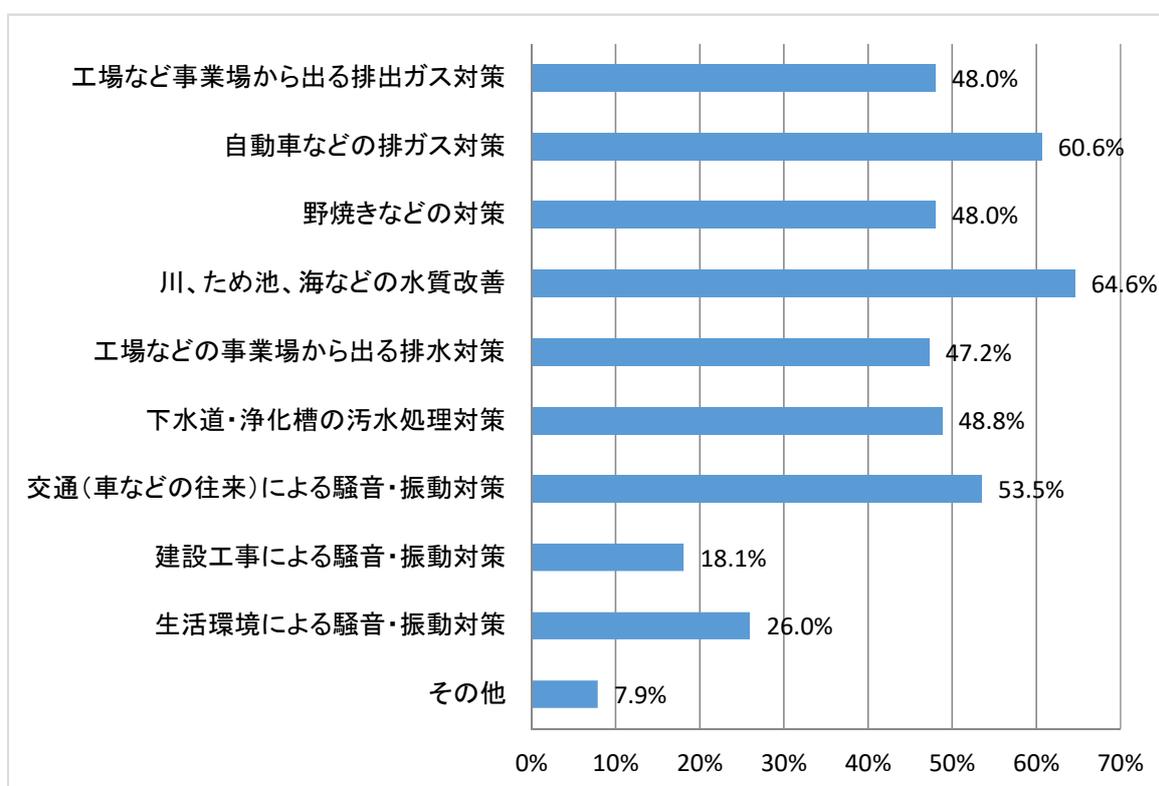
〔問15〕あなたは、現在の生活環境（大気のきれいさ・水のきれいさ・騒音の少なさ）について満足していますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
満足している	44	15.7%
どちらかといえば満足している	108	38.6%
どちらともいえない	59	21.1%
どちらかといえば不満である	54	19.3%
不満である	14	5.0%
無回答	1	0.4%
計	280	100.0%



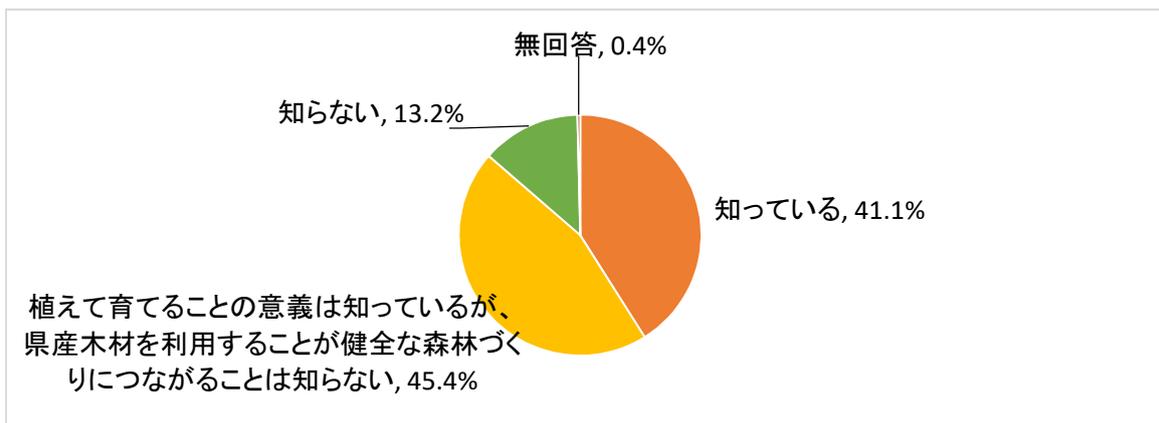
〔問16〕 問15で「どちらともいえない」、「どちらかといえば不満である」または「不満である」と答えた方にお伺いします。
 生活環境の向上のため、今後、どのような施策が必要だと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

選択肢	回答者数 127	
	回答者数	構成比
工場など事業場から出る排出ガス対策	61	48.0%
自動車などの排ガス対策	77	60.6%
野焼きなどの対策	61	48.0%
川、ため池、海などの水質改善	82	64.6%
工場などの事業場から出る排水対策	60	47.2%
下水道・浄化槽の汚水処理対策	62	48.8%
交通(車などの往来)による騒音・振動対策	68	53.5%
建設工事による騒音・振動対策	23	18.1%
生活環境による騒音・振動対策	33	26.0%
その他	10	7.9%



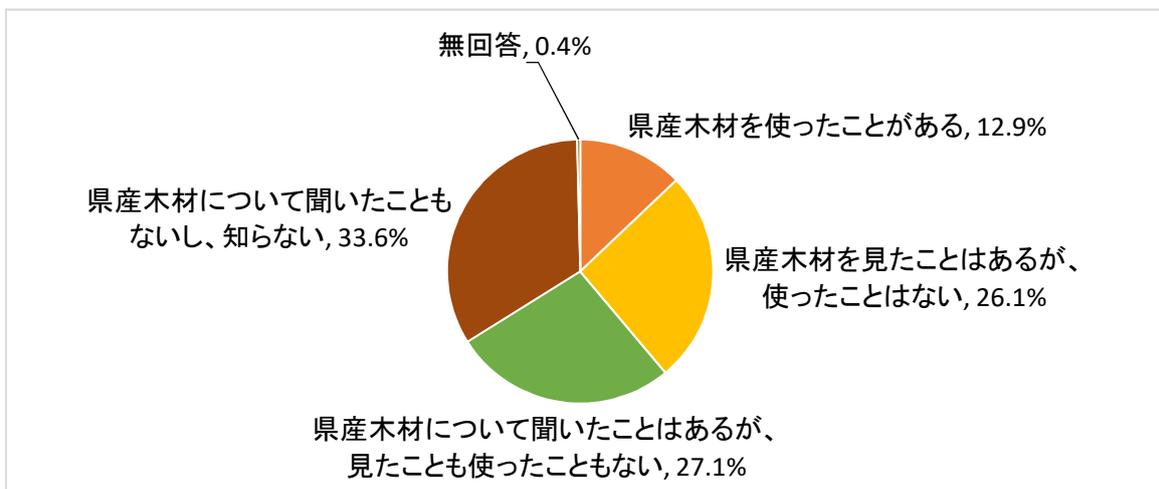
〔問17〕 あなたは、計画的に植林して育てるだけでなく、県内の森林から生産される木材を利用することが、循環が保たれた健全な森林づくりにつながることを知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
知っている	115	41.1%
植えて育てることの意義は知っているが、県産木材を利用することが健全な森林づくりにつながることは知らない	127	45.4%
知らない	37	13.2%
無回答	1	0.4%
計	280	100.0%



〔問18〕 香川県では、県産木材（県産ヒノキなど）の認知度を高めるため、香川県産木材認証制度により、産地・品質を認証して県産木材のブランド化を推進するとともに、県産木材製品のPR活動を行っています。
あなたは、県産木材を見たり使ったりしたことがありますか。次の中から1つだけ選んでください。

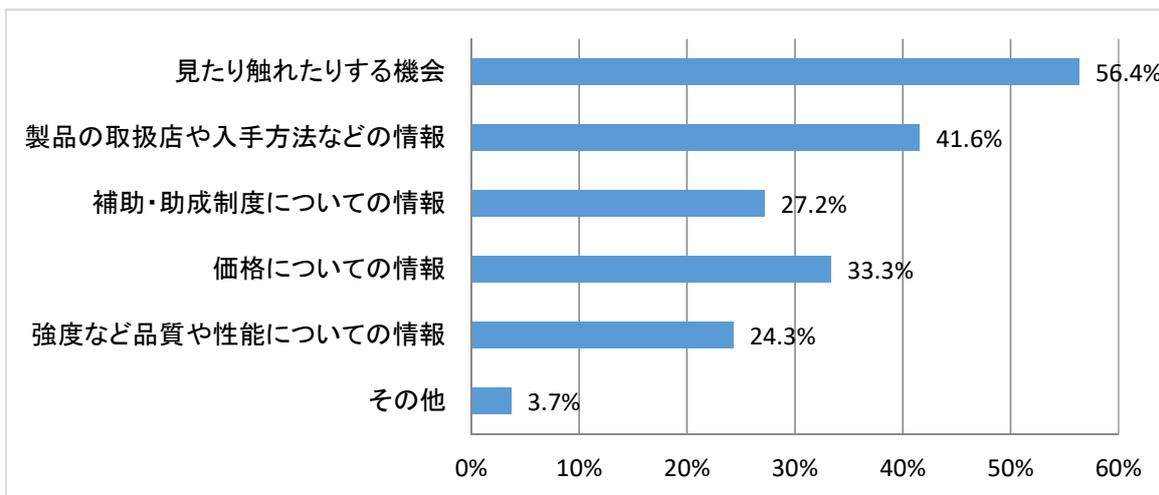
選択肢	回答者数	構成比
県産木材を使ったことがある	36	12.9%
県産木材を見たことはあるが、使ったことはない	73	26.1%
県産木材について聞いたことはあるが、見たことも使ったこともない	76	27.1%
県産木材について聞いたこともないし、知らない	94	33.6%
無回答	1	0.4%
計	280	100.0%



〔問19〕 問18で「県産木材を見たことはあるが、使ったことはない」、「県産木材について聞いたことはあるが、見たことも使ったこともない」または「県産木材について聞いたこともないし、知らない」と答えた方にお伺いします。

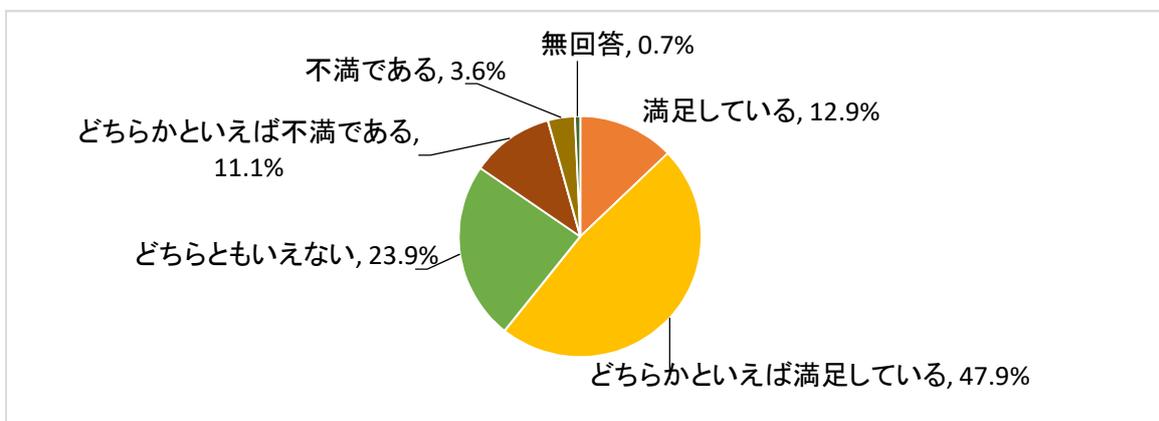
県産木材について、どのような機会や情報があれば使ってみたいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。

選択肢	回答者数	
	回答者数	構成比
見たり触れたりする機会	137	56.4%
製品の取扱店や入手方法などの情報	101	41.6%
補助・助成制度についての情報	66	27.2%
価格についての情報	81	33.3%
強度など品質や性能についての情報	59	24.3%
その他	9	3.7%



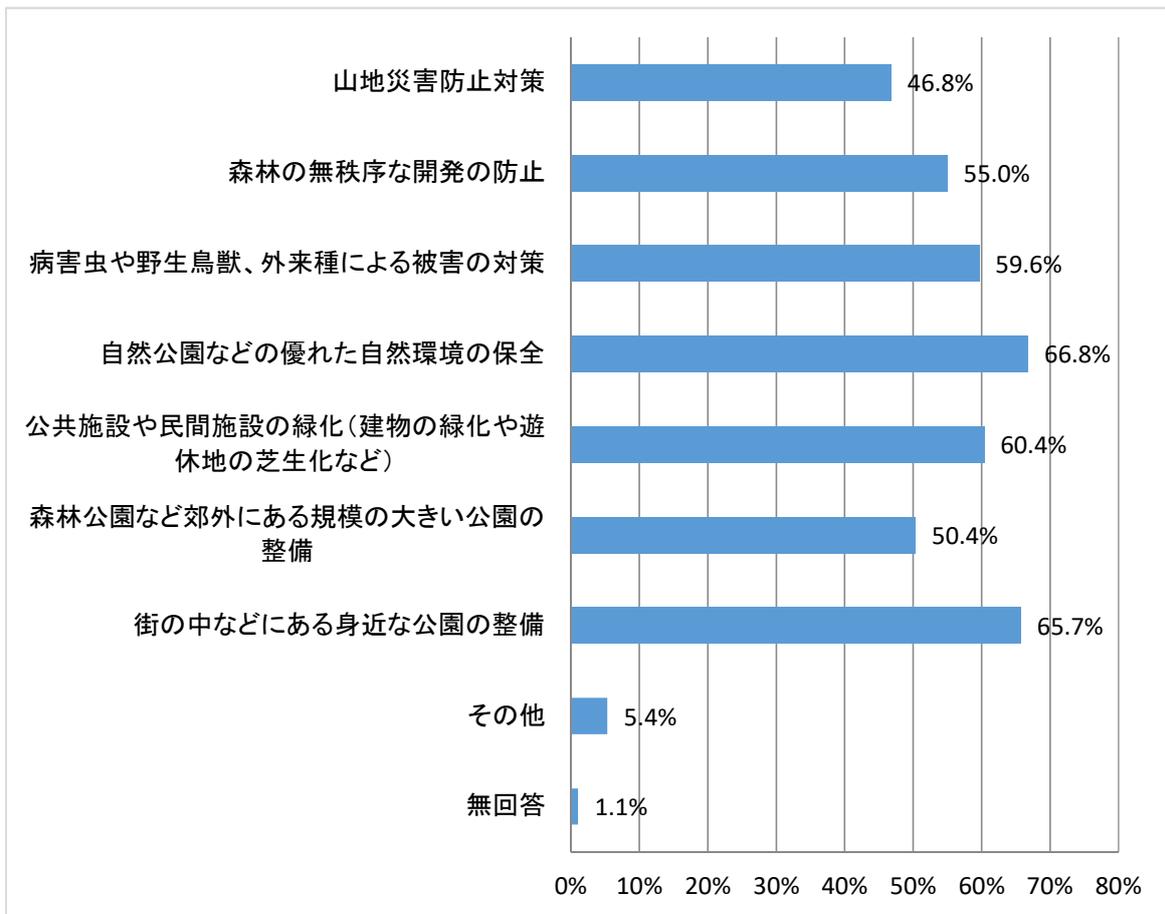
〔問20〕 香川県のみどり（森林・公園など）について、満足していますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
満足している	36	12.9%
どちらかといえば満足している	134	47.9%
どちらともいえない	67	23.9%
どちらかといえば不満である	31	11.1%
不満である	10	3.6%
無回答	2	0.7%
計	280	100.0%



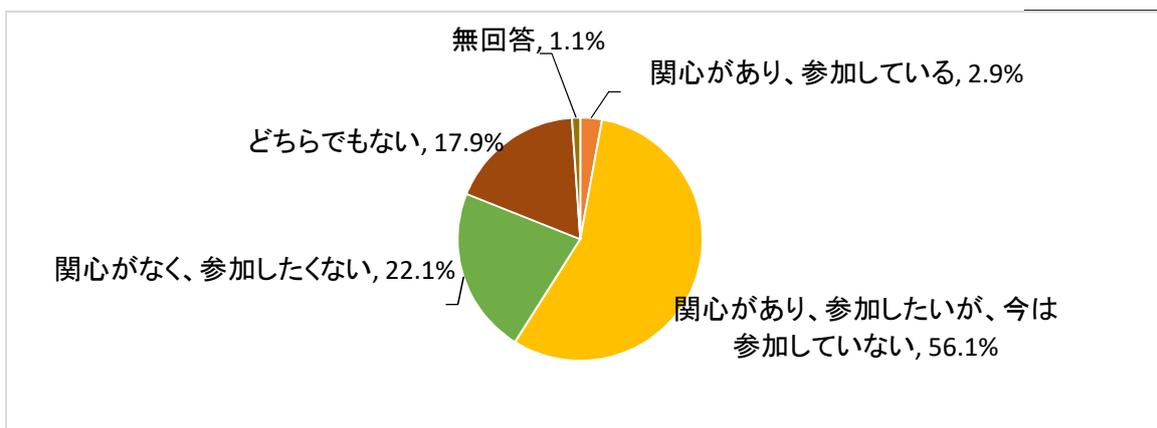
〔問21〕 あなたは、香川県のみどり（森林・公園など）の充実に向け、県が行う次の施策のうち期待するものをすべて選んでください。

選択肢	回答者数 280	
	回答者数	構成比
山地災害防止対策	131	46.8%
森林の無秩序な開発の防止	154	55.0%
病虫害や野生鳥獣、外来種による被害の対策	167	59.6%
自然公園などの優れた自然環境の保全	187	66.8%
公共施設や民間施設の緑化(建物の緑化や遊休地の芝生化など)	169	60.4%
森林公園など郊外にある規模の大きい公園の整備	141	50.4%
街の中などにある身近な公園の整備	184	65.7%
その他	15	5.4%
無回答	3	1.1%



〔問22〕 あなたは、森林ボランティア活動に関心がありますか。また、参加したいと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

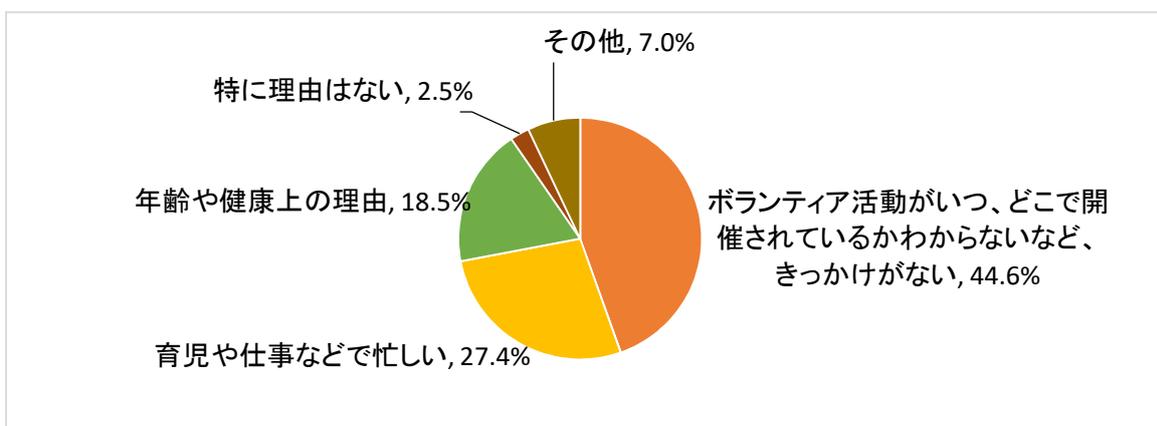
選択肢	回答者数	構成比
関心があり、参加している	8	2.9%
関心があり、参加したいが、今は参加していない	157	56.1%
関心がなく、参加したくない	62	22.1%
どちらでもない	50	17.9%
無回答	3	1.1%
計	280	100.0%



〔問23〕 問22で「関心があり、参加したいが、今は参加していない」と答えた方にお伺いします。

その理由を次の中から1つだけ選んでください。

回答者数	157	
選択肢	回答者数	構成比
ボランティア活動がいつ、どこで開催されているかわからないなど、きっかけがない	70	44.6%
育児や仕事などで忙しい	43	27.4%
年齢や健康上の理由	29	18.5%
特に理由はない	4	2.5%
その他	11	7.0%
計	157	100.0%



※ 表中の構成比は、四捨五入の関係で、合計が100%にならない場合があります。